



朝日鉄道

# 檜原 ⇄ 幹子



令和元年 5月15日

第 25 号

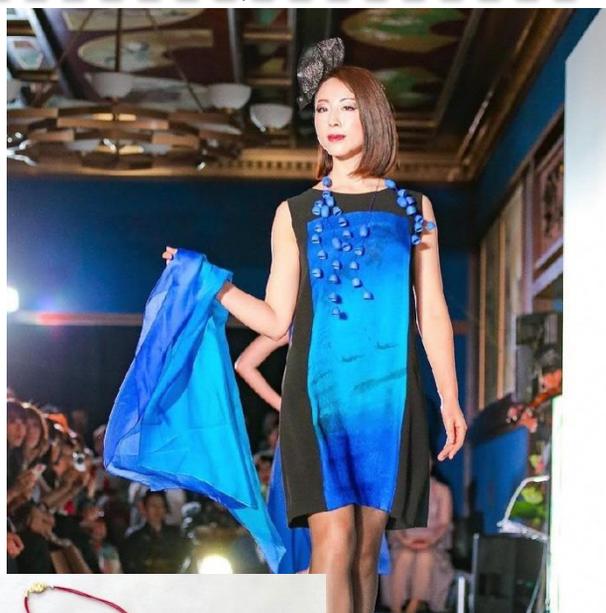
↓バックナンバーはこちらから↓  
<http://www.city.murakami.lg.jp/site/sarusawa/kyoury-okutaihosoi.html>

**令和初の朝日鉄道です！  
細井幹子（ほそいもとこ）  
です**

令和という新しい時代が始まり、そして長かった10連休が終わり、田植えの季節になりましたね。新緑の優しい緑色に癒されています。平成と共に成長してきた私にとって、新元号に変わる事はなんだか不思議な感じがします。これから少しずつ慣れていくのだろうと、しみじみ感じる今日この頃です。

## 着物ドレスとコラボレーションした繭のアクセサリー

先月号でお知らせしました通り、4月22日に東京の目黒にあるホテル雅叙園（がじょえん）で着物をリメイクしたドレスのファッションショーが行われました。今月号はファッションショーの写真を中心にお伝えいたします。繭玉のネックドレスが、主役のドレスをより引き立たせる小物として活躍することができたのではないかと、自画自賛してしまいました。今回このような機会をいただいたことに感謝し、より多くの方に繭の美しさをお届けできるように頑張ります。



↓ 黒の紋付羽織とスカートの裏地に赤の生地を使った、軽やかなタウンドレス。合わせるネックドレスは、お花の形に細かく切り込みを入れた赤色の濃淡様々の繭玉を使ったネックドレスです。同じ形に見えますが、色によって少しだけデザインを変えています。



↑ 黒の紋付着物とコバルトの染料を使って染めた生地を合わせたタウンドレスに、青色の繭玉を水引で繋がれたネックドレスをコーディネートしています。

※主催団体「美・JAPON」よりのファッションショーの  
写真の掲載許可を得ています。

**次号もお楽しみに！**

(文・写真・編集 細井幹子)